

(別紙4-1)

危険性が確認された構造計算書偽装物件(マンション)に係る居住者の退去状況等^(注1)

(平成18年2月13日17時現在)

	総入居戸数 ^(注2) (当初)	うち退去済	うち入居中			
			2月14日までの退去予定	2月15日以降退去予定又は退去日未定	その他	
分譲 (11棟)	310戸	251戸 (+4)	59戸 (+18)	4戸	31戸	24戸
賃貸 (7棟)	197戸	186戸	11戸	2戸	0戸	9戸
計	507戸	437戸 (+4)	70戸 (+18)	6戸	31戸	33戸

(注1)「危険性が確認された構造計算書偽装物件(マンション)」とは、 Q_u/Q_{un} (保有水平耐力/必要保有水平耐力)値が0.5未満であり、震度5強程度の地震で倒壊するおそれがあるものをさす。

(注2)空室を含めると、総戸数は分譲332戸、賃貸213戸の合計545戸